

くすりのしおり

注射剤

2021年08月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ソル・コーテフ注射用100mg [注射剤]

主成分：ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム (Hydrocortisone sodium succinate)

剤形：注射剤

シート記載：

バイアルに入っています

この薬の作用と効果について

体内の副腎皮質ホルモンと同じ作用をもち、不足している副腎皮質ホルモンを補います。また抗炎症・抗アレルギー作用を示します。

通常、副腎皮質機能不全、リウマチなどの炎症症状、気管支喘息などのアレルギー症状など内科・皮膚科・外科・耳鼻科・眼科など広い領域の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。感染症、異常な可動性を示す関節がある。有効な抗菌剤の存在しない感染症、全身の真菌症、消化性潰瘍、憩室炎、精神病、結核性疾患、単純疱疹性角膜炎、後囊白内障、緑内障、高血圧症、電解質異常、血栓症がある。最近内臓手術を受けた。急性心筋梗塞を起こしたことがある。ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患および急性化膿性眼疾患がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、静脈内、点滴で静脈内、筋肉内、関節腔内、軟組織内、鼻腔内などに注射または注入したり、ネブライザーで使用します。疾患により使用方法が異なります。
- ・症状を見ながら、使用期間を決めていきます。具体的な使用期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

- ・誘発感染症など重篤な副作用があらわれることがあるので、過度な運動などのストレスを避け、また、水痘や麻疹にかからないように注意してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、吐き気・嘔吐、満月様顔貌、かゆみ、発疹、紅斑、関節の不安定化（関節腔内注射時）などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・発熱、体がだるい、咳が出る [感染症]
- ・体がだるい、食欲不振、吐き気 [続発性副腎皮質機能不全]
- ・腰・背中・胸・足の付け根が痛い、歩く時や立ち上がる時に股関節付近が痛い、骨折 [骨粗鬆症、骨頭無菌性壊死]
- ・激しい腹痛、血便、胸やけ [胃腸穿孔、消化管出血、消化性潰瘍]
- ・妄想、上機嫌、憂うつとなり、意欲が低下した状態 [精神変調、うつ状態]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・生ワクチンまたは弱毒生ワクチンの接種を受けるときは、必ず医師に相談してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。